

高輪地区港区立公園・児童遊園の管理運営方針

公園			
	公園名	公園の特徴	管理運営の方針
1	亀塚公園	<p>三田台の高台にあり、名前の由来となっている亀塚史跡があります。その他、華頂宮邸時代の外壁が公園と道路を隔てており、歴史的資源が豊富な公園です。</p> <p>園内には桜が多く植わっており、春になるとお花見をする人でにぎわいます。</p> <p>東京湾側は急傾斜地となっており、平成 19 年に木材でできた階段を設置しました。</p> <p>地域住民組織が主体となりプレーパークやあそびのきちを定期開催しています。</p> <p>本公園から三田台公園までは都市計画公園とされています。</p>	<p>高輪管内で一番広い公園であり、遊具が設置されているダスト広場と広い芝生地、ビオトープエリアなど、多岐に渡る利用者ニーズに適応した「のびのび遊べる公園」「緑・自然に親しむ公園」として、にぎわいを創出していきます。</p> <p>また、歴史的資源によって歴史が伝えられるように、地域のニーズも取り入れながら可能な範囲で歴史的遺構などを生かしていきます。</p> <p>ビオトープエリアには、都心では珍しいカントウタンポポの保全区があるため、生育調査を継続し、カントウタンポポの生息環境の整備を進めていきます。</p> <p>また、一般開放を実施し、利用者が自然と触れ合える空間として管理していきます。</p> <p>地域に親しまれる桜の名所であるため、ソメイヨシノの維持管理を徹底します。</p>
2	三田台公園	<p>本公園には、縄文時代後期初頭の称名寺式と思われる住居址が発見されたことから、復元住居が設置されています。その他、伊皿子貝塚断層の展示、古墳時代の住居跡など歴史的資源が豊富な公園です。</p> <p>平成 29 年度にはビオトープとして開放していたエリアを広場として整備し、時間を限定して開放しています。</p>	<p>歴史的資源によって歴史が伝えられるように、「歴史・文化にふれる公園」として位置付けます。地域のニーズも取り入れながら可能な範囲で歴史的遺構などを生かしていきます。</p> <p>また、広い広場を活用し、軽スポーツなどの健康づくりができる公園として多様な年齢層の利活用を図り、「のびのび遊べる公園」「くつろぎ憩える公園」としてにぎわいを創出していきます。</p>
3	高松くすのき公園	<p>本公園は港区基本計画に基き、平成 24 年に整備しました。園内には、シンボルツリーとして樹齢 100 年以上のクスノキがあります。</p> <p>また、急勾配な坂に面しており、高低差を生かして自然を楽しむことのできる鑑賞デッキが設置されていま</p>	<p>北側の遊具が設置されている子どもが楽しめる空間と南側の鑑賞デッキや健康遊具などの年配の方が憩える空間があります。「のびのび遊べる公園」として、にぎわいを創出します。</p>

		<p>す。ダスト広場には、ゲジゲジ虫のような特徴的な形をした遊具が設置されており、通称「ゲジゲジ公園」と呼ばれています。住宅地に囲まれていることもあり、比較的静かな公園です。</p>	
4	高輪森の公園	<p>本公園は斜面緑地の一部に位置し、樹木が多く残る緑豊かな公園です。道路から離れた場所にあるため、都心とは思えない静かな空間が広がります。</p> <p>豊富な自然と変化に富んだ地形を生かし、定期的にプレーパークを開催し、にぎわっています。</p>	<p>特徴的な、斜面緑地や多様な植物などの自然資源を生かし、「のびのび遊べる公園」「緑・自然に親しむ公園」として、にぎわいを創出します。</p> <p>住民組織が主体となって開催しているプレーパークの常設化を目指し、支援していきます。</p> <p>また、斜面地は子どもたちの遊び場として頻繁に利用されていることから、土が削られ、高木の根が浮いてしまっている箇所も見られるため、プレーパークや日常利用への影響をできるだけ抑え、自然植生の回復に向けた対策を講じていきます。</p>
5	高輪公園	<p>本公園は高輪保育園に隣接しており、その他にも周辺に保育園が多いため平日でも子供の利用が非常に多い公園です。</p> <p>園内には広いダスト舗装の広場や自然に囲まれた上池、夏場に水遊びのできる下池があります。その他、ネットフェンスで囲まれた投球場や大小様々な遊具が設置されており、多目的な公園です。</p>	<p>水生生物と触れ合うことのできる上池と水遊びのできる下池の適切な管理を行い、子どもたちが自然を学び、水と触れ合うことのできる公園です。「のびのび遊べる公園」「くつろぎ憩える公園」「健康づくりを楽しむ公園」として、にぎわいを創出していきます。</p> <p>自然に囲まれた立地的要因から、毎年、スズメバチの飛来や蚊が発生します。保育園の利用が多いことも踏まえ、利用者に害のないような適切な対策を講じていきます。</p> <p>また、遊具周りには高木が多く植わっているため、倒木やかかり枝などによる被害を防止するため、こまめに植栽管理を行います。</p>
6	白金公園	<p>本公園は都道（明治通り）に隣接しており、古川を挟むようにして両岸に広がっています。両岸を挟む公園橋と親水テラスが特徴的です。</p> <p>都道側は高架下に位置しており、周</p>	<p>親水テラスを生かし、古川を通じて「のびのび遊べる公園」「くつろぎ憩える公園」として、にぎわいを創出していきます。</p> <p>そのため、親水テラスや白金公園橋の</p>

	りにゴムチップが舗装されている遊具が設置されています。	定期的な洗浄清掃を行い、本公園の特性を最大限生かせるよう維持管理を行います。 また、ソーラーパネルによる太陽光発電を利用した園灯や、蓄電設備を設置しているため、災害時に利用できるように点検します。
--	-----------------------------	---

児童遊園

	児童遊園名	児童遊園の特徴	管理運営の方向性
1	豊岡町児童遊園	本児童遊園は、国道1号線に隣接した住宅の裏手に立地しています。基本計画に基き、平成31年度に再整備しました。園内には、マウンド遊具とロッキング遊具が設置されています。	小型の遊具と四季を感じさせる草花を植栽し、「のびのび遊べる児童遊園」として、にぎわいを創出していきます。 見通しが良くないため、防犯対策として巡回の強化や、草花や植栽の適切な管理により明るい雰囲気を作ります。
2	三田松坂児童遊園	本児童遊園は通称「だるま公園」と呼ばれています。 魚籃坂下付近に位置し、桜田通りの裏手に立地しています。 児童遊園の奥には、中央に桜が植栽された花壇が4箇所あり、その周りを囲むようにウォールベンチが設置されており、春になるとお花見をする人でにぎわいます。 入り口の園名板や車止めがダルマになっているのも特徴的です。	桜の維持管理を徹底することに加え、4箇所設置されている花壇をこまめに管理し、四季折々の草花が楽しめる空間とすることで、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。
3	松ヶ丘児童遊園	本児童遊園は、非常に狭く、閑静な住宅街の中に位置しており、付近には高松宮邸や高輪地区総合支所があります。動物の形をしたロッキング遊具と花壇に植えられている色とりどりの花が特徴的です。	児童遊園の周りを囲むようにして花壇が設置されているため、こまめな維持管理を行い、利用者や通行人が四季折々の草花を楽しむことのできる「のびのび遊べる児童遊園」としての空間とします。 また、住宅街の中に位置しており、狭い児童遊園であることから、区民との協働により、楽しみながら緑とふれあうことのできる空間と機会の提供の場所としての活用を図ります。
4	高松児童遊園	本児童遊園は、入口にくじらの絵の看板が設置されており、通称「くじら公園」と呼ばれています。	都営住宅に隣接し、子どもの利用も多いことから、大きな複合遊具をシンボルとし、「のびのび遊べる児童遊園」として

		<p>都営住宅に隣接しているため、利用する子供の数も多いです。児童遊園の真ん中には大きな複合遊具が設置されており、この児童遊園のシンボルとなっています。</p>	<p>にぎわいを創出します。</p> <p>また、児童遊園を囲むように設置されている花壇の維持管理をこまめに行い、利用者が四季折々の草花を楽しむことのできる空間とします。</p>
5	二本榎児童遊園	<p>本児童遊園は、閑静な住宅街の中に位置しています。児童遊園の約半分はインターロッキングブロック舗装で、残りの半分はダスト舗装となっています。ダスト舗装には複合遊具が設置されています。</p>	<p>園内に設置されている複合遊具をメインに「のびのび遊べる児童遊園」として、にぎわいを創出していきます。閑静な住宅街に位置しており、小規模な児童遊園のため、地域のニーズに沿った管理を進めていきます。</p>
6	泉岳寺前児童遊園	<p>本児童遊園には高輪地区唯一のターザンロープがあります。その他に、ザイルロープというロープでできているジャングルジムが設置されておりアスレチック気分を味わうことのできる特徴的な遊具のある児童遊園です。</p>	<p>他の公園・児童遊園では見られない特徴的な遊具を生かし、「のびのび遊べる児童遊園」とします。</p> <p>入口には足つぼマッサージがあり、休憩施設が充実しています。</p>
7	西町つなぐ児童遊園	<p>本児童遊園は、令和3年12月に開園しました。</p> <p>高低差のある敷地形状を活かし、周辺の公園等の整備状況を踏まえ遊具を多く設置せず、広場で子どもがのびのび遊べ、同伴者もゆっくり休める児童遊園です。</p>	<p>「のびのび遊べる児童遊園」「くつろぎ憩える児童遊園」として、当児童遊園の特徴である「高低差」を生かし、地域の子どもたちが安全に遊べる身近な場所として、また、地域の大人や高齢者にとっても身近なコミュニティ形成の拠点の一つとなるよう管理していきます。</p>
8	高輪南町児童遊園	<p>本児童遊園は、高低差を活かして‘南町砦’と呼ばれる木製の長い階段が設置されているのが特徴的です。</p> <p>桜が植栽されているため、開花時期には桜の上からと下からの視点で楽しむことができます。</p>	<p>当児童遊園の特徴である「高低差」と「桜」を生かし、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。</p> <p>階段の定期的な洗浄清掃を行います。斜面地や、上の入り口が鬱蒼することが多いため、こまめに除草や剪定を入れ、明るく利用のしやすい児童遊園として管理していきます。</p>
9	古川さくら児童遊園	<p>本児童遊園は、再開発事業に伴い、令和5年2月に開園しました。</p> <p>乳幼児から児童までたくさんの子ども達自由に遊べるマウンド（築山）があり、マウンド周辺には、区の自然環境のシンボルであるカワセミの足跡をペイントしています。また、</p>	<p>区民要望等を踏まえ、「子どもが創意工夫しながら遊べ、地域とつながる児童遊園」とします。</p> <p>児童遊園内には、4種類のサクラやアジサイ、ドウダンツツジなど、季節ごとに楽しめる樹種を植栽しており、地域の子ども達の遊び場として、また、地域住</p>

		水遊びが楽しめるミストポールを設置しています。	民の方々の休息やコミュニケーションの場として利用していただけるよう管理していきます。
10	白金志田町児童遊園	本児童遊園は、住商工の混在する地域に立地しています。園内にはローラー式滑り台やタイヤブランコなど特徴のある遊具が多いため、子供の利用が多いです。	ローラーすべり台やタイヤブランコなどの特徴的な遊具と、駅からのアクセスが良いことを活用し、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。 また、住商工の混在する地域に立地していることから、就業者や来街者なども休憩できる場となるよう遊び場と共存した休憩機能の充実を図ります。
11	白高児童遊園	本児童遊園は芝生地の中に遊具が設置してあるエリアと周囲を防球ネットフェンスで囲まれた投球場の二つに分けられます。投球場では小学生がサッカーや野球をして遊んでいることが多く、遊具があるエリアでは親子での利用が多いです。	駅からのアクセスも良く、投球場が設置されている環境を生かし、「のびのび遊べる児童遊園」として、にぎわいを創出します。 また、住商工の混在する地域に立地していることから、就業者や来街者なども休憩できる場となるよう遊び場と共存した休憩機能の充実を図ります。
12	白金一丁目児童遊園	本児童遊園は、住商工の混在する地域に立地しています。特に、児童遊園の周辺には白金保育園や児童館などがあり、親子や小学生が利用し、にぎわっています。園内は手前にダスト舗装の広場が広がっており、奥の高台に砂場や複合遊具が設置してあります。	近隣に保育園や児童館があるという立地条件と広い広場と斜面を利用した特徴的なトンネル型の滑り台などの公園施設を生かし、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。 また、住商工の混在する地域に立地していることから、就業者や来街者、近隣居住者にも配慮した管理を進めていく必要があります。
13	四の橋通児童遊園	本児童遊園は、商店街の中に立地しています。広い児童遊園ではないため、子供の利用は決して多くはないですが、テーブルやベンチが多く設置してあるため、近所の人達の休憩場所のように活用されることが多いです。	商店街に面していることに加え、開放的な児童遊園のため、遊具や休憩施設を生かし「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。 近隣の商店街との連携等を検討していきます。
14	三光児童遊園	本児童遊園は首都高速の高架下に位置しており、約 150m の長方形になっています。一定の間隔でカーテンネットにより仕切られており、キャッチボール等で利用されていることが多いです。	雨に影響されない高架下に位置し、投球場があるため、軽いスポーツなどの「健康づくりを楽しむ児童遊園」としてにぎわいを創出します。 日中でもあまり日が入らないため、ゴムチップ部分、カラー平板舗装部分、

		<p>また、高架下のため雨の日も利用ができるといった特徴もあります。</p>	<p>インターロッキング舗装部分の洗浄を定期的に行い、園内を清潔に保ち、明るい雰囲気を創出します。</p>
15	雷神山児童遊園	<p>本児童遊園は雷神社跡地にあり、雷神のモニュメントがあります。また、園内にはソメイヨシノが多く植わっており、春には桜の名所としてにぎわっています。</p> <p>その他、ブランコや砂場、スプリング遊具、植栽に囲まれた約 70m の歩道があります。</p>	<p>桜の名所であるため、ソメイヨシノの維持管理を徹底し、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。</p> <p>樹木の維持管理については、高所作業者が入らないため、主にロープワークを使用し剪定を行います。</p>
16	奥三光児童遊園	<p>本児童遊園は、首都高速 2 号線の高架下に位置しています。園内は狭く、遊具も滑り台しか設置されていませんが、下地がゴムマットで舗装されているため、まだ十分に歩けない子供を連れている親でも安心して利用することができます。また三光児童遊園と同様に雨の日でも利用できるといった特徴があります。</p>	<p>雨に影響されない高架下に位置し、園内もゴムチップで舗装されていることから、未就学児でも利用できる児童遊園です。高架下のため、カラー平板舗装部分、ゴムマット舗装部分、人工芝部分の洗浄を定期的に行い、園内を清潔に保ち、明るい雰囲気を創出します。</p>
17	白金児童遊園	<p>本児童遊園は通称「猿町公園」と呼ばれています。園内にはソメイヨシノが多く植わっており、春には桜の名所としてにぎわっています。</p> <p>近隣に大きな公園・児童遊園がないため、平日でも利用者が多くにぎわっています。</p>	<p>土管の遊具や、三種類のすべり台、バケツ付ブランコなど、遊具が充実している環境を生かし、「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。</p> <p>また、桜の名所であるため、ソメイヨシノの維持管理を徹底します。</p>
18	白金台四丁目児童遊園	<p>本児童遊園は閑静な住宅街の中に位置しています。災害時に釜戸として使用できる「かまどベンチ」と植栽が特徴的な児童遊園です。</p>	<p>住宅街の中に立地しており、遊具も設置されていないため、防災施設の活用やアドプト活動など、地域コミュニティの形成場所としての機能を充実させ、「くつろぎ憩える児童遊園」としてにぎわいを創出します。</p>
19	白台児童遊園	<p>本児童遊園は狭いですが、駅からのアクセスが良く、ブランコや複合遊具、野外卓といった施設が充実しているため、利用者の多い児童遊園です。</p>	<p>アクセスが良く、小型滑り台やスプリング遊具、野外卓が設置されているため、親子で楽しめる環境づくりを進め「のびのび遊べる児童遊園」としてにぎわいを創出します。</p>

20	白金台どんぐり 児童遊園	<p>本児童遊園は、自然教育園と目黒通りに隣接しており、高輪地区の中では最も広い児童遊園です。園内の半分以上を芝生地が占めており、植栽の種類も非常に多いため、自然が豊かな児童遊園と言えます。そのため子供だけでなく大人の利用も多く、年齢層が広いのも特徴の一つです。施設としては‘じゃぶじゃぶ池’が特徴的であり、夏場には水遊びができます。</p> <p>また、防災機能も多く備えている児童遊園です。</p> <p>町会や商店街などによるイベントも盛んに行われています。</p>	<p>区民との協働により様々な目的で利用され、利用満足度も高いことから、高輪地区における協働による公園づくりのシンボルとして位置づけます。</p> <p>大きな遊具はありませんが、じゃぶじゃぶ池や広い芝生広場、野外卓などを生かし、「のびのび遊べる児童遊園」「くつろぎ憩える児童遊園」といった多様な利用を楽しむ公園として、にぎわいを創出します。</p> <p>また、指定管理者の拠点となる管理事務所が設置されているため、高輪地区公園・児童遊園の窓口として、事務所機能を充実させ、質の高いサービスを提供していきます。</p> <p>じゃぶじゃぶ池は非常に人気があり、利用者も多いため、清掃、機械設備点検、水質検査を行い、施設や水質の安全確保を徹底します。</p> <p>芝生広場は利用頻度が高く、芝生の生育が難しいため、年間を通して芝生が生い茂るよう、こまめに維持管理を行います。</p>
----	-----------------	--	--